

国際融合文化学会（ISHCC）『融合文化研究』第5号原稿募集要項

編集規定

1. 会員の国際融合文化に関わる研究論文の発表の場として、学会機関誌を創刊し、以降原則として年2回発行していくものとする。学会機関誌の名称は『融合文化研究』とする。
2. 投稿の資格は、投稿時点で、その年度の会費を納入している国際融合文化学会の会員に限る。
3. 原則として年に2回論文を募集する。募集期間については都度、学会事務局（または編集委員会）より連絡するものとする。
4. 応募論文は融合文化に関連するテーマであることが望まれる。応募論文は学会誌等に未発表の論文であること。但し、口頭発表済だが学会誌等に論文投稿していないものについては、その旨明記していれば審査の対象となり得る。
5. 原稿の採択および掲載順は、審査委員会（編集委員会が兼ねる）で査読の上、決定する。
6. 原稿の採択が決まった執筆者からは、学会機関誌発行にかかる費用の一部を、執筆者負担金として徴収する。写真印刷が必要な場合は、執筆者の負担として、別途必要な費用を徴収する。執筆者負担金の金額は、2ページにつき1,000円とする。
7. 執筆者には『融合文化研究』5冊を贈呈する。また、希望者には抜刷りの印刷にも応じる。抜刷り印刷にかかる費用は、別途申込者から必要な費用を徴収する。
8. 投稿論文は返還しない。
9. 募集の期間は、学会のホームページ <http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/> で告示する。

執筆規定

1. 原稿の書式 Microsoft Word を使って原則として横書きで作成すること。
B5判 横書き 40字 30行 10.5ポイント 4ページ以上、20ページ以内（タイトル、注、図版等すべてを含めて） ページ数は原則として偶数ページで終わるものとする。
余白（上25mm 下20mm 右20mm 左20mm ヘッダー12mm フッター10mm）
本文のフォントは、和文はMS明朝、英文はCenturyとする。英字と2桁以上の数字は半角で入力する。
2. 和文タイトルには、英訳を付けること。英文タイトルには、和訳を付けること。
タイトルのフォントは、和文はMSゴシック 14ポイント、英文フォントはCentury Gothic 14ポイントとする。1行あけて氏名（MSゴシック 12ポイント）、英文氏名（Century Gothic 12ポイント）とする。
3. 和文論文には英文の要旨を付けること。英文論文には和文の要旨を付けること。要旨は5行以上、20行以内とし、最後に key words をあけること。要旨は氏名から2行改行して本文を始める。
4. 和文タイトルの後、改行して英文タイトルを入れ、1行あけて和文氏名を入れ、改行して英文氏名を入れ、2行あけて英文要旨を入れ、2行あけて本文を書き出すこと。英文論文は和文と英文に順序を逆にする。英文氏名は、姓を先にしてUEDA Kuniyoshiの形式とする。ローマ字は原則としてヘボン式とする。
5. 完全原稿で提出すること。英文は必ずネイティブ・チェックを受けておくこと。また、日本語を母国語としない執筆者が日本語で書いた文章は、しかるべき日本人によるネイティブ・チェックをうけておくこと。原則として、提出された原稿をそのまま版下とし、校正は行わない。編集委員会でページ付けと書式の統一を行う。
6. 原則として E-mail の添付ファイルで提出すること。画像等を含んだファイルでサイズが大きいときは、CD-R または MO で提出する。提出された CD-R または MO は返還しない。
7. 執筆希望者はあらかじめサンプルファイルを下記よりダウンロードして参考にすることが望ましい。
<http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/wanted5/>